

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 コロニー児童デイサービスまえじま(発達支援) 保護者等数(児童数) 21名 回収数 20名 割合 95 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	70%	30%		・活動スペースがもう少し広くてもいいかと思う ・安全な屋外スペースがあればいいと思う	出来るだけ活動に必要なスペースを確保するよう工夫します。
	②	職員の人数や専門性は適切であると思いますか	95%	5%			基準以上の職員を配置しておりますが、より良い支援を行えるよう職員の専門性を高めてまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	90%	10%		まだ数回しか行ってなおので分らないです	児童の怪我防止の為、床にクッション性のシートを敷いています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていると思いますか	100%				モニタリング作成時に新たなニーズ等の確認を行い、支援計画に反映させていきたいと思います。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか	90%	10%			アボロサイエンス、キッズチャレンジ、リトミック、よなぐに馬、ドッグセラピー等の活動を行ってきましたが、引き続き様々な活動を行っていきます。
保護者への説明等	⑥	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたと思いますか	95%	5%			保護者に納得してもらうよう、より丁寧に説明いたします。
	⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	100%				児童の発達状況や課題について共通理解を深めることができるよう、保護者の皆様との連携をより密にしてまいります。
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	85%	15%			保護者とのコミュニケーションを増やしていきます。
	⑨	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていると思いますか	50%	50%		参加回数が少ないのでまだ分らない	保護者会等は年に数回自由参加にて行っており、交流を深めています。
	⑩	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか	80%	20%		苦情を言われたことがありませんのでわからない	苦情等のアンケートボックスを設置しており、苦情等があれば迅速に対応する準備を整えています。
	⑪	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していると思いますか	90%	10%		HPがあるのかわからない	今年よりHP上での自己評価の公表を実施し、情報を発信していきます。
	⑫	個人情報に十分注意していると思いますか	95%	5%			職員に対し、個人情報の重要性をより周知徹底していきます。
非常時等の対応	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか	80%	20%			各種マニュアルを策定し事業所に保管していますが、今後は、より積極的に保護者会等で周知説明いたします。
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	85%	15%			年2回、利用者・職員合同で訓練を実施していますが、今後は、事前に保護者へ周知していきます。
満足度	⑮	通所を楽しみにしていると思いますか	95%	5%		とても楽しみにしています	通所を楽しみにしているだけのよう、児童の個性に合わせ様々な活動計画を実施します。
	⑯	事業所の支援に満足していると思いますか	85%	15%			より一層、児童や保護者に満足していただけるよう、職員一同、児童の個性に合わせ支援してまいります。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

No. 1 公表：平成31年 3月22日

コロニー児童デイサービス まえじま

	No.	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準を超える職員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	④	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑤	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、児童と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑧	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑨	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑪	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑫	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	○			不参加の職員にも、申し送り簿にて周知を行っている
適切な支援の提供	⑬	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎からの戻り時間の遅れなどで困難な場合は、管理者からの連携や申し送り事項の記載によって共有する
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑮	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
適切な支援の提供	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその児童の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			

No. 2

	No.	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	(18)	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、児童の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	(19)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	(20)	学校を卒業し、児童発達支援事業所から障害福祉サービス事業等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	(21)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	(22)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない児童と活動する機会があるか	○			
	(23)	日頃から児童の状況を保護者と伝え合い、児童の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			必要に応じて、障害の特性や今後の支援内容について共通理解を維持している
保護者への説明責任等	(24)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	(25)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	(26)	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	(27)	児童や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、児童や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	(28)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者に対して発信しているか	○			
	(29)	個人情報に十分注意しているか	○			
	(30)	障害のある児童や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	(31)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域のお祭りやイベント等の地域行事には積極的に参加しているが、今後は事業所の行事への招待も検討したい

No. 3

	No.	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	(32)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	(33)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	(34)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	(35)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	(36)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			